

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

だいいせん

10

October
大山町広報
2010 No.85



主な内容

集落の健康診断	2
食育コーナー	3
きょういく通信	4~6
うるおい通信	7
診療所待合室・人権のつば	8
力になりませ！鳥取県関西本部	9
まちの話題	10~12
大山恵みの里だより	13
お知らせ	14~18
大山チャンネル番組表	19

「躍動と達成感、そして笑顔」

町内3つの中学校で9月4日（土）、秋季大運動会が行われました。

写真は中山中学校の様子。



集落の健康診断

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202

◀野田集落での健康診断の様子

見えていなかったものが
見えてくる。

現在、各集落で「集落の健康診断（話し合い）」が行われています。

高齢化・少子化傾向を危惧する声は、これまで話し合いがなされた集落すべてから、問題・課題として上がっていました。高齢化については、高齢者が元気に暮らすためにはどうしたらよいかということを中心に話し合いを進めました。ある集落では、高齢者と一緒に食事をしたり、集まる機会を作ってはどうかという解決策がありました。少子化については、「若者が定住できる環境づくりが必要」という意見や、「雇用の確保が重要だ」といった意見が多く聞かれました。

集落の問題点や課題の解決策を話し合ってみてはいかがですか？「集落の健康診断」は、皆が楽しく暮らすことができる環境づくりを話し合うことです。話し合うことで、これまで見えていなかったものが見えてきます。

太山町 地域活性化 支援事業交付金

を使って 事業をしました！

～上坪東～

上坪東は5月24日に「集落の健康診断」を行いました。集落の誇りだと思ふ事業に「公民館まつり」が挙げられました。

そして10年・20年後の集落の将来を考えた時に、若者が地域外に出てしまえば、集落の人口も減り、この「公民館まつり」が下火になるのではという想定がなされました。

「集落の健康診断」の後、想定されるような事態を防ぎたいと、上坪東では「公民館まつり」の磨き上げを計画しました。チラシを作って町外出身者に「公民館まつり」への参加を呼びかけたり、若い人にも参加してもらえよう工夫したりしました。

計画には若い人たち（子どもを含めて）に「こは、いいな」と感じてもらえる集落にすることを、よそに出た人が「帰ってきたい」と思える集落にしたいという願いを込めました。今年の「公民館まつり」は、



▲金魚すくい子どもたちに大人気

用意した座席がすべて埋まり大盛況。これまで募参りだけに帰ってきていたという人も参加して、昔話に花が咲いたとの報告がありました。このように「集落の健康診断」がきっかけとなって集落活性化に向けた取り組みも行われつつあります。

まちづくり推進員は こんなことをしています

各集落から選出いただきました「まちづくり推進員」は町内10地区のうち、6地区で推進員同士が集まって情報交換をしています。これから地区の目指す方向や問題・課題について活発な討論を重ねているところです。

この様子については、次回の広報だいせんに掲載します。

食育コーナー

食育を推進する
各分野の取り組みや
食育に関する
コラムを
お届けします！

大山町食育キャラクターの名前が 「だいせん しょくたくん」に決定！

ぼくの名前は
「だいせん
しょくたくん」です。

大山の食べ物や食文化について
一緒に勉強していきましょう！



6月19日に行いました「大山町食育フェスタ 2010」で、ご来場の方から食育キャラクターの名前を募集しました。

厳正なる審査の結果、大山西小学校 花本瑛里さん（2年生）の「だいせん しょくたくん」と命名させていただきました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

大山町エコ農業 野菜周年栽培研究会が発足！

エコ農業による多品目野菜を周年で栽培・出荷する取組を研究していきます。

大山町エコ農業野菜周年栽培研究会の設立総会が、8月25日に会員33人中26人の出席で、大山町役場会議室で開かれました。

研究会は、豊かな自然の中で大山の恵みを受け継ぎ、人にも自然にも優しいエコ農業に取り組み、野菜の多品目の周年栽培・出荷するための栽培技術や方策を研究し、実践と所得向上に向け活動することを目的としています。

設立総会では、会長に農事組合法人「末吉」の林原統さんを選出。また、環境にやさしい栽培技術や、1年間を通じた多品目の野菜の栽培について月1回のペースで研修会を行うなどの事業計画が承認されました。

また、総会では研修会も開かれ、県西部総合事務所農林局の田中章博氏による「環境にやさ

しい農業の生産方式や関連制度について」をテーマにした講演

があり、皆さん真剣に初めての研修に取り組みました。



▲講演会の様子

※エコ農業とは化学肥料や化学合成農薬に頼りすぎないで、環境への影響を少なくした農業のことをいいます。

毎月第3
日曜日

「家庭の日」に関する 作品を募集します

～テーマは「楽しいわが家」～ 青少年育成大山町民会議

青少年育成鳥取県民会議および県内の各市町村青少年育成会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族がそろって過ごすことを提唱しています。

この取り組みを普及させるため、青少年育成大山町民会議では「家庭の日」に関する作品を募集することにしました。

みなさんがいっしょに暮らしている家族を題材として、「楽しいわが家」が表現された出来事や風景を絵や写真にして応募してみませんか。

- 募集作品 絵画・写真
- 応募資格 小学生・中学生・町内にお住まいの方・町内事業所などにお勤めの方
- 部 門
 - A 小学生 下学年の部 (1～3年生)
 - B 小学生 上学年の部 (4～6年生)
 - C 中学生・高校生の部
 - D 一般の部 (おおむね18歳以上)
- 応募期間 平成22年10月1日(金)～11月30日(火)
- 表 彰 作品、部門ごとに 最優秀賞1名、優秀賞2名を表彰
(表彰者には賞状と副賞を贈呈)
- そ の 他 応募に関する詳細は、社会教育課または公民館においてある募集要項をご覧ください。

問い合わせ先 社会教育課内 青少年育成大山町民会議
☎0859-54-5212



「スポーツクラブ」の 名称募集

大山町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会では、来年2月に発足するスポーツクラブの名称を募集します。採用者には記念品を贈呈しますので、親しみやすく・覚えやすい名称を奮ってご応募ください。

◆「大山町総合型地域スポーツクラブ」ってなに？

・さまざまな年代の方が、年間を通して気軽にスポーツを楽

みんなでいっしょに「歩き方」を学ぼう！ 第2回ウォーキング教室に 参加してみませんか

安全で簡単にできるスポーツ「ウォーキング」の基本を学んで、楽しくスポーツを始めるきっかけにしてみませんか？

- ◆日 時 10月16日(土) 午前10時～(2時間程度)
 - ◆集合場所 名和農業者トレーニングセンター(大山町名和)
 - ◆指 導 名和友歩会
 - ◆内 容 指導を受けながら実際に歩きます。申し込みは不要です。動きやすい服装でご参加ください。
 - ◆参加料 100円(当日ご持参ください)
 - ◆主 催 大山町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会
- ※第1回に参加しておられない方も参加できます

しめるようなプログラムを企画運営します。(例)ウォーキング・バドミントン・ニュースポーツ教室など

・クラブは、会員の年会費や参加費により自主的に運営されます。

◆応募方法

○応募に関する詳細は、社会教育課または公民館においてある募集要項をご覧ください。

○締切日 10月29日(金)

◆問い合わせ 社会教育課

☎0859-54-5212

中山小一年生と交流会

逢坂保育所へ

8月10日、逢坂保育所では今年春に巣立った一年生を招いて交流会を行いました。

当日は、14人の参加があり、懐かしい顔が揃いました。遊戯室で園児58人と対面した一年生は、ちよつと恥ずかしそうにしながらも、一年生という誇りと自信が表情にあふれていました。

今回の交流では、毎年計画している、給食材料の野菜を切ることでプール遊びをしました。

まず、お昼に食べる夏野菜カレーの材料と保育所で採れた野菜を、一年生と年長児で準備しました。年長児は一年生が包丁を使って切っているのを見たり、一年生に手伝ってもらったりしながら切りました。

次に、プール遊びでは、一年生が上手に泳ぐ姿を見てまねたり、伏し浮きの仕方を教えてもらったりして楽しそうに遊びました。そしてお昼には、できあがったカレーを、テラスで一緒に食べました。

半日だけのあつという間の交流でしたが、年長児にとってはあこがれの一年生との楽しい思い出ができ、小学校への想いがまた膨らみました。

たくさんの沖縄を体験

大山町・嘉手納町児童交流

8月17日から20日まで大山町・嘉手納町人育成交流事業が行われました。生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、現地の家庭に泊まり、友情を養い、次代の人育成を図る目的で、夏と冬に交流事業を行っています。

今回は、町内の小学6年生16人が、嘉手納町の2つの小学校、平和祈念公園、首里城、美ら海水族館などを訪問し、平和学習や自然体験を通して交流を深めました。



▶嘉手納町児童とともに

今年もさまざまな「文化」にふれあえます！

第3回 大山町総合文化祭

大山町では今年も総合文化祭を実施します。

第3回目となる今回は、地元大山の魅力を歌った「大山賛歌」にちなんだ特別ステージや各地区の民俗芸能発表、また、町内の画家、故・清水岳堂氏の日本画特別展示など、町内のさまざまな文化にふれあうことのできる機会がいっぱいです。

また、今回は「中山わいわいフェスティバル」と共催し、よりにぎやかな催しを予定しています。ぜひ、皆様でお誘いあわせてご来場ください。

日程	10月30日(土) 9:30~16:00
	31日(日) 9:30~15:30
会場	中山農業者トレーニングセンターとその周辺



◀あこがれの一年生と楽しいカレーの時間



▲バナナボート体験は大人気(残波ビーチ)

参加した児童たちは、自然や文化の違いを実感し、わが国で唯一地上戦のあった沖縄の歴史を学び、そして迎え入れてくれた嘉手納町の人たちの温かさにもふれ、驚きと満足の4日間を過ごしました。

団体戦、個人戦で活躍し 全国大会出場

～中山中柔道部女子～

7月24・25日の2日間行われた県中学校総体柔道の部団体戦で中山中学校柔道部女子が優勝。個人戦でも2年の圓岡穂乃果さんと中川リカさんが各級で優勝し、全国中学校柔道大会（8月19日～21日、松江市）への出場権を獲得しました。また全国大会に先駆けて行われた中国地区中学校柔道大会では、圓岡さんが44キ級で3位入賞を果たしました。全国大会では、それぞれが健闘しましたが、全国の壁は厚く、惜しくも初戦敗退となりました。

選手たちは「全員1、2年生のチームなので、横断幕を作っていたいただいたPTAの皆さんや多くの方の応援に心から感謝して、来年度に向けてさらに練習に励んでいきます」と再チャレンジを誓いました。



▲全国大会に出場した（左から）中川リカさん、大場智加さん、林原悠さん、圓岡穂乃果さん、顧問の森田教諭

楽しくて、充実した交流

～中学生テメキュラ市訪問記～

①

大山町の姉妹都市、米国テメキュラ市を町内3校の中学生7人が訪問しました。

7月27日から8月5日までの10日間、生徒たちはホームステイをしながら、中山中学校の姉妹校マルガリータ・ミドル・スクールなどを訪問しました。

これから数回に分けて、生徒の感想の一部を紹介します。

ハイテンションで楽しく

中山中 3年 江原紗希

今回、この研修に参加して、たくさんを経験できました。ナッツベリーファームでは、本当にアメリカ人はテンションが高く、楽しい人ばかりだなあと感じました。そして、アメリカ人の何にでも挑戦していく姿には驚きました。とても怖そうなアトラクションにも、どんどん乗っていました。ホストファミリーの近所の方たちが



▲ホストファミリーのアレックス（右上）、ジャック（右下）、アンナ（中央下）と一緒に

料理を持ち寄り集まった「ポットラックパーティー」に参加しました。その近所の子どもたちとも仲良くなって、真つ暗になるまで、外で鬼ごっこやかくれんぼをしました。もつと、日本でもこういう行事に力を入れて楽しめばいいのと思いました。うらやましいとも思いました。

ホストファミリーの人たちとは、初めはコミュニケーションが難しく、何を言われているのか理解しづらかったけど、最後には家族同士で話していることも何となくわかるようになりました。この短期間に、こんなに変わるなんて、自分でもとても驚きました。伝えようとする気持ちや理解しようとする気持ち、とても大切だということが学べました。この経験や学びを今後も活かしたいし、参加できてとてもよかったと思います。すべての方々に感謝したいです。

ホームステイ in アメリカ

名和中 2年 桑本みのり

たくさんさんの事前学習を終えたあと、家族や先生方に見送られて飛行機に乗り、外国人ばかりのロサンゼルス空港に着きました。

その夜、ホストファミリーのお母さんのホープとバディー学生のガブリエラと出会い、家に向かう車の中で「何



▲ホストファミリーのマッジオさん一家と

時間かかって来たの？」「楽しみ？」とか聞かれたけど、私は緊張して聞いて聞き取れませんでした。ずっと緊張していると言ったら笑われました。

ホストファミリーと過ごすファミリーファンデーには、ボーリングとビーチへ行きました。ビーチには人が多く、とても広くて、端から端まで歩けません。アメリカの海水は少し塩辛く、鼻に水が入ったときは日本の海以上に痛くて、そこからは海に入るのをやめて、砂で遊んでいました。また最後の日に、シヨッピングモールへ行つて、朝から夕方まで買い物をし、お母さんにコーディネートしてもらって服や靴を買ったりしました。

本当にあつという間の10日間でした。そして内容の濃い研修でした。まさか自分が行けると思っていなかったアメリカへ行けて、本当にうれしく思います。この出会いを大切に、自分の近い将来の夢に向かって頑張りたいと思います。

国民読書年記念展示

「戦禍をくぐりぬけた本」

図書館本館では、国民読書年を記念して、特別展示をします。戦前の歴代皇后の歌集や、戦中の子どもの教科書・中国の漢字字典など戦禍をくぐりぬけた本を展示します。いずれも米子の方から寄贈していただいたものです。

展示期間は以下のとおりです。ぜひお越しください。

期間 10月27日(水)～11月9日(火)

場所 町立図書館本館



図書館では、大山町に関わる戦前・戦中の資料も集めています。もし、ご自宅に資料をお持ちでしたら、ぜひ図書館へご寄贈ください。

図書館行事

秋の読書週間

(10/27～11/9)

「平成の直木賞・芥川賞受賞作品展示」

日時：10月20日(水)～11月20日(土)

場所：名和公民館

「秋の夜長は空想の世界に浸ろう！～おすすめのファンタジー小説展示～」

日時：10月27日(水)～11月9日(火)

場所：大山公民館



司書おすすめの本

『まっと、空の方に。ぼくをみちびく
 ふるさとのことば』 泉英昌/著 文遊社

鳥取県西部に伝わる方言をテーマに、著者の思い出エピソードが綴られるエッセイ集。故郷の言葉がもつ温かさだけでなく、素朴な哲学にも触れられ、方言というものへの新たな魅力を感じる事ができます。



著者は詩人でもあり、本書も随筆でありながら、歯切れよく、リズムのある文体で書かれているため、思わず音読したくなる一冊です。方言がもつ懐かしい響きも堪能してください。(は)

新着図書 のご案内

一般・文学

- ★影恋/菊池秀行
- ★チャンス/小林慧
- ★Iターン/福澤徹三
- ★浅草のおんな/伊集院静
- ★黒川温泉殺人事件/吉村達也
- ★風が吹けば/加藤実秋
- ★確信犯/大門剛明
- ★三千枚の金貨(上)(下)/宮本輝

その他

- ★おんな 立ち止まらない女性たち/日本写真家協会
- ★日本の食材帖実践レシピ/吉田企世子
- ★探査機はやぶさ7年の全軌跡/ニュートンムック
- ★評伝大村はま/苅谷夏子
- ★てむすび/瀬戸けいた
- ★定年から輝く生き方/帯津良一

郷土

- ★鳥取県を囲む素敵な山と花/吉見貞文
- ★追憶の情景 生田英明写真集/生田英明

児童・絵本

- ★いないいないのいるよ/近藤薫美子
- ★のねずみチッチとほしのみずうみ/ふくざわゆみこ
- ★さすらい猫ノアの伝説/重松清
- ★わっしょいのはらむら/くどうなおこ
- ★瑠璃色の星/山崎直子
- ★ホネホネすいぞくかん/西澤真樹子
- ★親子でとりくむ読書感想文/村上淳子
- ★青い風船/宮内純子
- ★結婚式の妖精(フェアリー)ミア/デージーメドウズ
- ★神様の階段/今森光彦
- ★教えて!ニュースのことば/NHK「週刊子どもニュース」プロジェクト
- ★少年グリフィン/C.W ニコル

診療所待合室

「自然治癒力」について

大山口診療所

久野 宣年

病気はなぜ治るのでしょうか。薬によつてでしょうか。手術をしてでしょうか。薬を使用しても手術をしてもそれだけで病気やケガが治っていく訳ではありません。体の細胞を正常に働かせるのも、出血が止まるのも、傷が治っていくのも、人間一人一人が生まれながらに持っている自然治癒力によるものです。

医師は病気の原因やその発生機序は学んでいるのですが、病気や外傷がどのような働きにより治癒していくのか、人間の体がいかんして健康な状態を保っているのかについてはあまり学んでいないように思います。そのためどうしても病気を見た時、その時点で、体がどのような自然治癒力を発揮して治そうとしているか見過ごしてしまうのかもしれない。

風邪をひけば熱が出ますが、医師はこれも病原体による炎症反応であり、体がつらい時は熱を下げて病原体を薬で排除しようと思いがちです。しかし、自然治癒力からみると、発熱は風邪の原因となるウイルスの働きを弱め、体の免疫力を

高めるために、視床下部（自律神経の中核）の働きにより自ら引き起こしている症状です。ですから、ある程度の発熱は「体が頑張っているな」とそのまま様子を見ていいのです。下痢、嘔吐なども有害な異物を排出し、食べないことにより胃腸を休める働きがあり、自然治癒力の作用とみることが出来ます。自然治癒力を十分に発揮させることが病気を治すために一番大切なことです。



自然治癒力の一部に免疫力があります。免疫力は癌やインフルエンザなどの感染症にならないために最も必要なものです。免疫力を高める一番いい方法はその働きを認めて応援することです。体に対するよいイメージが免疫力を高めてくれます。熱が出ればこれで免疫力が高まって早くよくなる、インフルエンザならこれでもう4、5年はインフルエンザにかからない免疫力がついた、と考えればよいと思います。

自然治癒力はその働きを認めて良いイメージを持てば高まり、病気などの症状について不安になり悲観的に考えると低下していくものです。全ての病気の症状は常に自然治癒力も働いている結果だということを知ってください。

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286
大山町茶畑1077-3 FAX 0859-54-2413

人権のつぼ 63

「小地域懇談会に向けて」

今年度も10月中旬から12月中旬までの間、小地域懇談会を実施することになっています。そこに住む一人ひとりが大切にされる地域。お互いを尊重しあう地域。人と人とのつながりを大切にす地域。そこで暮らす、すべての人が安心して安全に生活できる地域。そんな町づくり、地域づくりにつながればと考えています。

今年も小地域懇談会へ

昨年度、小地域懇談会に参加された方のアンケートを見ると、72%の方が「内容がよかったです」と答えておられます。また、93%の参加者が自分の見方や考え方を振り返るために参考になったと回答しておられます。

普遍的な視点・個別的な視点

人権教育は、わたしたち一人ひとりにある「人権」を基準・ものさしとして、その「人権」がすべての人に保障されているか、不当に侵害されていないか、あるいは、場合によっては、もっと大切に尊重されなければならぬのではないのか・・・といった視点に立ち、日々の生活、町や地域の状況を見直し、人権が尊重される地域社会を築いていこうとするものです。

しかし、これまで「人権問題」を「同和問題」や「高齢者問題」など、あまりにも個別的に取り上げ、学習の「素材」として扱ってきたように思います。そのため、「自分は差別していない」「自分には関係ない」など「人

権」が「自分ごと」にならなかつたのではないかという指摘もあります。

これは、これまでの小地域懇談会の積み重ねと昨年度初めて実施した人権そのものについて学ぶ「普遍的な視点」からの人権学習の成果だと思えます。人権学習では、「人権とは何か」などについて、「知る」ことにとどまらず「行動する」ことが大切です。

一人でも多くの方に集まっていただき、語り合い、つながり合う場としても小地域懇談会は大きな意味があるのではないのでしょうか。

多くの方のみなさんの参加をお待ちしています。

*参考「人権教育推進のための調査研究事業報告書（鳥取県人権教育調査研究委員会）」



力

になりまします

鳥取県関西本部

『鳥取県ファンの集いin関西』

関西在住の鳥取県出身者や勤務経験者など鳥取県にゆかりのある方々との相互交流を深める場として、「鳥取県ファンの集いin関西」が、8月28日（日）

盛会に行われました。参加者は約260人。大山町からは森田増範町長、小西正記副町長が出席し、大山町出身者や進出企業の代表の方々と、県内食材を使った料理を囲みなが

ら、郷土の話題で話が弾みました。

市町村を紹介する場面では、大型スクリーンに新緑の大山や御来屋漁港の水揚げ風景を映して大山町の近況を報告。次々に映し出されるふるさとの風景を参加者は熱心に見入っておられました。

交流会の最後は、市・郡ごとにステージに上がり記念撮影。「ふるさと」を全員で合唱して来年の再会を約束しました。

11月には「大山ファンクラブ」交流会が大阪で予定されています。関西圏にお住まいの方には、ぜひお声かけをお願いします。

「鳥取県ファンの集い」の前日、8月27日、JR大阪駅砂時計広場で、「鳥取県市町村長関西研修会」が行われました。

この研修会は、関西における「鳥取県の現状」を観光振興と情報発信の両面から体感して、今後の施策立案や取り組みの参考にしてもらおうと企画されました。

JR大阪駅でのトップセールスを市町村長が自ら体験したり、「関西から見た、今後の誘客対策」をテーマにJTB西日本地域統括部長から話を聞きました。

本町からは、小西副町長がマイクを使い、トップセールを行いました。大阪駅構内を行き交う人に声をかけ、大山町のパンフレットと、むきばんだ缶バッジを手渡しながら「大山町に来てください」とPRをしました。



▲マイクパフォーマンス研修をする小西副町長

平成22年度 鳥取県ファンの集いin関西



▲西伯郡出身者と記念撮影。たくさんのカメラが撮ろうとするのでどのカメラに視線を向けようか迷うほどです



▶ふるさとのおいしい食材で話が盛り上がりませ

◆問い合わせ先

鳥取県関西本部（入江雅史）

☎06-6341-3955

◆メルマガ登録方法

○メールで登録

「配信希望」と明記し、メールを次のアドレスに送信してください。

kansai@pref.tottori.jp

○ホームページから登録

鳥取県関西本部ホームページに申し込みフォームがあります。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/>

登録お待ち
しています！



今年も賑やかに

いさい踊り盆踊り大会

いさい踊り盆踊り大会が今年も8月18日(水)に中山公民館前駐車場で行われました。

今年は、小泉八雲来町120年の節目にあたり、これを記念して松江市より小泉八雲の曾孫の小泉 凡さんも何年かぶりに参加されました。

例年がない猛暑が続く中、この日は夜風が心地よい盆踊りにもってこいの天候となり、中山

「カニいっぱい見つけたよ！」



夏の思い出あれこれ

家所長の鷲見寛幸さんと五千石小学校教諭の干村隆司さんを講師に、児童26人と大学生ボランティア5人が参加しました。砂浜に生息する植物のコウボウムギやハマヒルガオの種取り、そして、カニやイシダタミ、ホンヤドカリなどを採取して観察しました。

8月17日(火)、木料海岸で名和公民館が主催する子どもカニルチャー教室「海辺の自然観察会」がありました。

残暑の厳しい中、大山青年の家所長の鷲見寛幸さんと五千石小学校教諭の干村隆司さんを講師に、児童26人と大学生ボランティア5人が参加しました。砂浜に生息する植物のコウボウムギやハマヒルガオの種取り、そして、カニやイシダタミ、ホンヤドカリなどを採取して観察しました。

いさい踊り保存会のみなさんの唄や太鼓にあわせて、子どもから大人まで大きな踊りの輪ができました。



▲揃いのゆかたで踊るいさい踊り保存会の皆さん

夏のひととき

「納涼の夕べ」

8月16日(月)、大山公民館で「納涼の夕べ」が開かれました。このイベントは、毎年企画・準備の段階から所子地区の住民によって行われています。

吹奏楽の演奏が始まり、地元で活動するサークルのステージ、大迫力の花火と続いて、最後はみんなで輪になり盆踊りを踊りました。観客は暑さを忘れ、つかの間の涼を味わいました。



▶子どもたちのダンスステージは迫力満点！

韓国襄陽郡の中学生と交流



7月27日(火)から30日(金)の4日間、大山町内の中学生9人と後藤中山中学校教頭を始めとする引率団3人の総勢13人が、大韓民国江原道襄陽郡を訪問しました。また、8月6日(金)から8日(日)には韓国襄陽郡の中学生が大山町を訪れました。

これまで、隔年で訪問と受け入れを行っていましたが、ホームステイのパートナーが異なるなど深い交流ができないなどの理由により、今年から相互訪問という形式に変更しました。

▶襄陽郡の名勝地「河趙台」で記念撮影。海岸に岩山が林立する絶景です。

この交流事業は今回で10回目(うち1回は中止)。両国の子どもたちが行き来することで異文化を理解し、お互いの国に関心を持つきっかけとなっています。

ホームステイを通じ、生徒だけではなかなか家族を交えた深い交流ができました。この事業が終了した後、参加した生徒は手紙のやり取りをするなど友情を深めています。

絵灯笼やさしく照らす 大山寺参道「お盆の大献灯」

夏の風物詩、大山寺参道で今年も「お盆の大献灯」が8月13日から15日にかけて行われ、絵灯笼が訪れた観光客の目を楽しませました。絵灯笼は木製で、道沿いの旅館や土産物店の軒先に設置。

今年は町内保育所の子どもたちが描いたスイカや花、魚、花火などの絵や赤やピンクで色を



①絵灯笼を見上げる女の子
②スチールドラムとサックスのミニ演奏会もありました
③絵のセンスは子どもならでは

わらべうたを 子どもたちに

8月8日(日) 大山町立図書館主催でわらべうたの講習会がありました。(講師…岡山わらべうたの会 脇本幸子さん)

午前中は、5か月の赤ちゃんから七歳の子どもたちが、お母さんと参加して『あらってあらって』『かごかご十六文』などのわらべうたを親子で楽しみました。

お母さんに抱っこされ、うれしそうに笑顔を浮かべて体をゆすつてもらう子どもたち。わらべうたの魅力を強く感じました。



▲自然に笑顔がこぼれます

さん』など老若男女の30人が、心ゆくまでわらべうたの温かさを味わいました。

脇本さんは、「わらべうたは母国語の離乳食。人と人との関わりを育てます」と繰り返し語られました。参加者は「すてきな時間を過ごすことができた」と感想を話していました。

小竹 八朔まつり

8月7日、小竹・峯小竹の夏祭りとして毎年恒例となつている「八朔まつり」がにぎやかに行われました。

八朔まつりの八朔とは、旧暦8月1日を意味しています。一般的には豊作を祈願するお祭りですが、小竹での八朔まつりは集落にある薬師堂のお祭りとして行われています。小竹には古くから薬師堂があり、九つの仏像がまつられています。小竹・峯小竹では薬師堂委員を組織して管理しています。起源はよくわかっていませんが、昔から大切に信仰されてきました。

祭りの前日には、子ども会が

数珠練りをします。数珠練りは、薬師堂に保管してある大きな数珠を首からさげて集落内をまわり、数珠で体をさすることで無病息災を祈願する行事です。

祭り当日は、日が暮れると各家庭それぞれが薬師堂へ参拝するほか、小竹公民館前では輪になって盆踊りをします。

今年はお盆の子どもたちが集まって、にぎやかな盆踊りとなりました。連日の猛暑で夏バテ気味の体をリフレッシュできたようです。小竹・峯小竹の両区長も八朔まつりに満足のようでした。



▶数珠でさすって無病息災

盆野球大会 各地の熱い戦い!



毎年恒例となっている「盆野球大会」が、各地で行われました。どのチームも勝利を目指して奮戦しました。

◆中山地区

(8月14日・19チーム参加)

中山野球場ほか4会場で行われ、互いの親睦と交流を深めました。決勝戦は塩津が2年振りの優勝を飾りました。

【優勝】塩津

【準優勝】上市

【第3位】下田中 長野



▲白熱の決勝戦 (中山地区)

◆名和地区

(8月14日・7チーム参加)

名和地区は名和スポーツランド野球場、名和中学校グラウンドを会場に行われました。今年は7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

【優勝】西坪クラブ

【準優勝】小竹

【第3位】オール名和

庄内スポ少OB



▲優勝した西坪クラブ (名和地区)

◆大山地区 (所子地区)

(8月14日・12チーム参加)

所子地区は大山野球場、大山中学校グラウンドで行われました。今年は12チームが参加。湿度が高く、うだるような暑さの中で、選手たちは熱い戦いを繰り広げました。

【優勝】国信

【準優勝】中高三区

【第3位】中高一区 大山口

★殊勲選手賞

谷尾和宣さん (国信)

勝部宏基さん (国信)

★敢闘賞

庄司 豊さん (中高三区)

中原永人さん (中高三区)



▲優勝旗を手に (所子地区)

盤上での熱戦! 囲碁・将棋大会



(8月15日・9チーム参加)
今年の高麗地区ふれあい野球大会は9チームが参戦。暑い日差しの中、その暑さに負けない熱戦でした。



▲熱戦を展開 (高麗地区)

【優勝】あずみの郷

【準優勝】長田

【第3位】平田 妻木

8月15日(日)、囲碁将棋大会が中山公民館で催され、多数の愛好家が参加し、盤上に火花を散らしました。順位は次のとおり

(囲碁の部)

優勝 野口 勇 (植松)

準優勝 田中 彰 (富長東)

第3位 小澤 徹 (羽田井)

(将棋の部)

優勝 圓田章三 (林之峯)

準優勝 二宮正美 (長野)

第3位 角田 顕 (塚根)

大山恵みの
里だより
vol. 32

台湾のデパート

「微風広場」物産展に出展

8月5日～16日、台湾台北市にあるデパート「微風広場」で鳥取県物産展が催され、大山恵みの里公社も出展しました。
このイベントは県内の民間企業が中心となって企画、日本貿易振興機構の協力も得て10企業が合同で出展したものです。公社では大山そばや大山おこわを



▲多くのお客様でにぎわう台湾での物産展

実演販売したほか、商社として各種商品を同デパート向けに卸販売しました。

会場である「微風広場」は台北市でNO.1と言われる屈指の高級デパートで、日本の商品は比較的高価であるにも関わらず多くのお客様が買い求めて行かれました。

台湾では、日本の食品は高級・安全・安心のイメージがあります。大山恵みの里も今回の出展を機に、大きな潜在力をもつ台湾マーケットへの出荷ルートを広げていきたいと思っています。

また、大山町内産商品の魅力をさらに磨きあげ、世界に通用する商品レベルに高めて行く必要性も痛感した今回のイベントでした。

遠くにいるあの人へ
故郷の味覚を
送いませんか？

大山恵みの里
インターネット通販

<http://shop.daisen-megumi.jp/>

道の駅

大山恵みの里で

朝市始まる！

8月1日、大山恵みの里公社の野菜部会による「朝市」が行われました。

当日は、朝8時から11時まで、13名の会員が道の駅正面駐車場に設営したテントで野菜を販売。道の駅に来場されたお客様は朝採れの野菜を手に取り、販売する会員さんとの触れ合いを楽しんでおられました。

今回は第1回目ですが、今後は広報やイベント内容をさらに工夫し、道の駅の名物としてより多くのお客様に楽しんでいただけるよう進化させていきたいと思っています。



▲生産者との交流もできる朝市

町職員の人事異動

9月1日付【異動】

*カッコ内は旧任です。

▼福祉介護課主幹 野口博史

(地籍調査課) ▼保健課主幹

加藤由里 (観光商工課)

《お詫びと訂正》

広報9月号9ページで大山情報館近くの資料館を紹介させていただきましたが、名称が間違っていました。

(正) 松田家今昔資料館

(誤) 松田屋資料館

同じく9月号10ページで、第52回西伯郡郡民体育大会剣道の部で好成績をおさめられた方を紹介させていただいた中で、以下の方のお名前がもれていました。

・4年生以下の男子の部

第1位 片桐 蓮生 (大山町

剣道スポーツ少年団所属)

お詫びして掲載します。大変申し訳ございませんでした。



第4回
大山学講座の
お知らせ

「紅葉の大山」
～秋の自然観察会～



好評の自然観察会を今年は秋も行います。

今回は紅葉の美しい大山の榊水高原と鍵掛峠周辺を散策し、秋の植物を観察します。

- ◆解説 大山自然観察会指導員 鷲見 寛幸 氏
- ◆日時 11月6日(土) 9時～15時(名和公民館解散)
※お弁当・飲み物をご持参ください。
- ◆集合場所 名和公民館
バスで名和公民館から送迎します。(9時出発)
※鍵掛峠周辺は駐車スペースが限られるため、自家用車での現地集合はご遠慮ください。
- ◆申込締切 10月22日(金) 定員27人 定員になり次第締め切ります。
- ◆その他 ①少雨決行(中止の場合はご連絡します。)
②山道を歩きますので、歩きやすい服装でお越しください。(靴はスニーカーでかまいません)
- ◆申込・問い合わせ 名和公民館 ☎0859-54-2688

門脇家住宅特別企画
「悠揚の間」
ミニコンサート
箏とフルートの演奏で
珠玉の名曲を

重要文化財門脇家住宅 秋の一般公開イベントとして、今回は、箏とフルートによる演奏が行われます。約240年前の江戸時代に建てられた歴史ある建物の中で、ゆったりと生の音色を味わっていただけます。

演奏は竹田ユキコさん(フルート)、菊扇康子さん(箏)、菊有喜裕子さん(十七弦箏)です。

◆日時 10月30日(土)
16時30分～(30分程度)
※公開リバーサルが、14時頃から行われます。

◆場所 重要文化財門脇家住宅
ミニコンサートは無料(門脇家住宅の一般公開は16時で終了)

※事前申込必要(先着50人程度)

◆申込・問い合わせ先

☎0859-53-4062

(門脇めいこ)

なお、重要文化財門脇家住宅

の一般公開「展示 幕末の文人たち」は10月28日から11月3日の期間で行われます。
【主催】門脇家住宅等保存協力会
【後援】大山町教育委員会

むきばんだ史跡公園催し
(参加無料・要申込)

申込・問い合わせ先

むきばんだ史跡公園

☎0859-37-4000

カブトづくり講座

樹木の枝やツルを使って弥生時代のカブトづくりを体験してみませんか?

◆日時 10月23日(土)

10時～15時

10月24日(日)

10時～12時

◆講師 谷川 たかね 栄子(『あけびと木の枝を編む』著者)

◆会場 県立むきばんだ史跡公園(大山町妻木)

◆定員 20人(申込者多数の場合は抽選)

◆対象 一般、二日間とも参加できる方

◆申込期限 10月15日(金)

親子写生会

秋の澄み切った空が広がる風景や紅葉に染まる風景など、妻木晩田遺跡ならではの「秋」を見つけて思い思いに描いてみましょう。

◆日時 10月31日(日)

9時30分～15時

◆会場 県立むきばんだ史跡公園(大山町妻木)

◆対象 中学生以下のお子さんとその保護者

◆内容 むきばんだ史跡公園内の写生会。参加賞、表彰、作品展もあります。

◆持ち物 絵の具など絵を描く道具、昼食、敷物など

※画用紙、画板、絵の具用の水は準備します。

◆申込期間 10月4日(月)

～10月27日(水)



▲昨年の親子写生会の様子

ごみ

混合粗大ごみの 受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、下記のとおり持ち込み場所へ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。

混合粗大ごみとは

燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ

過去に持ち込まれたもの

電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マット、サージチエア、オルガン、電気コタツ、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシート



日	時	持ち込み場所	手数料
10月17日(日)	9時～12時 13時～15時	中山清掃センター	10キ口あたり 200円
10月24日(日)	9時～12時 13時～15時	名和クリーンセンター	

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口課

☎0858・58・6111

10月1日は
「法の日」
です

司法書士会による

無料相談会

司法書士業務全般の相談会を実施します。

◆日時 10月16日(土)

10時～16時

◆場所

【鳥取】鳥取県立図書館

【倉吉】鳥取県立倉吉未来中心

【米子】米子食品会館

【境港】境港市民会館

また、司法書士が相談員となっており、電話での無料相談を実施しています。

・サラ金・クレジットなどに関する相談

☎0857・27・4168

・裁判手続に関する相談

☎0857・27・4166

・登記手続、遺言、相続、高齢者の権利・財産に関する相談

☎0857・27・4165

※相談の受付時間は毎週月曜～金曜日 13時～16時(祝祭日は除く)

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会

☎0857・24・7013

行政書士

無料相談会

相談・遺言・成年後見・悪徳商法被害・交通事故など行政書士が無料で相談に応じます。(予約不要)

◆日時 10月9日(土)

10時30分～15時

◆場所

米子市男女共同参画センター会議室(米子駅前サティ4階)

◆問い合わせ先

鳥取県行政書士会事務局

☎0857・26・1532

無料調停相談会

米子地区調停協会では次の日程で民事・家事調停委員による無料調停相談を行います。

お金や土地・建物のトラブル、あるいは夫婦間の問題や遺産相続などの家庭内のもめごとにつ

いて、調停委員が調停手続の利用に関する相談に応じます。

◆日時 10月27日(水)

10時～15時

◆場所 米子市文化ホール

◆問い合わせ先

鳥取地方裁判所米子支部

☎0859・22・2205

鳥取県弁護士会による

無料法律相談

◆日時 10月15日(金)

10時～15時

◆場所 鳥取地方・家庭裁判所米子支部庁舎内

◆定員

25人程度(当日受付順)

※米子支部については、駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関などをご利用ください。

◆問い合わせ先

鳥取県弁護士会

☎0857・22・3912

※相談日当日の問い合わせは

鳥取地方裁判所米子支部

☎0859・22・2205



大切です。
家庭や地域での備え

9~10月は
地震防災
強化月間

災害が起こったときに被害を最小限に抑えるためには、自分の身を自分で守る「自助」、地域の人たちで助け合う「共助」の備えが欠かせません。避難場所や連絡方法などについて家族で話し合ったり、地域の人たちとコミュニケーションをとっておくことが、いざと言ったときの防災力強化につながります。

地震だけでなく風水害や火災など、災害はいつ起こるかわかりません。期間中、県、市町村、防災関係機関などでは防災に関するさまざまなイベントもを行いますので、この機会に、家庭や地域の防災について考えてみませんか。



県内

鳥取県西部地震から
10年目フォーラム

中山間地域での地震防災対策、復興、支援などについて考えます。

◆日時・場所

10月5日(火) 13時~17時

日野町文化センター ほか

10月6日(水) 10時~15時30分

米子市文化ホール

◆問い合わせ先

県庁防災チーム

☎0857・26・7584

とっとり
防災フェスタ
2010

見るだけでなく体験しながら、防災について幅広く学び、考える参加型イベントです。

◆日時・場所

10月17日(日) 10時~15時

米子市米子港付近

◆問い合わせ先

県庁危機管理チーム

☎0857・26・7854

県立皆生養護学校

学校公開&作品展

学校や子どもたちの様子、そしてたくさん作品をご覧ください。

◆とき 10月25日(月)

~28日(木)

◆場所 県立皆生養護学校

◆問い合わせ先

皆生養護学校支援部

☎0859・22・6571

お知らせ

平成22年度
特産果樹の苗木
一部助成について

大山町では、特産果樹として位置づけた品目の苗木を新規に作付及び育成する農業者などへ、その苗木購入の一部助成を行っています。

◆対象品目 りんご、梨、ブルーベリー、柚子

◆対象者 農業者(個人、生産組織)

◆補助率 1/3

◆問い合わせ先

農林水産課

☎0858・58・6116

「預金保険制度」ってご存知ですか?

預金保険制度とは、万が一、金融機関が破たんした場合に、一定額の預金などを保護するための保険制度です。

対象となる金融機関は、日本国内に本店がある銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、労働金庫連合会、商工組合中央金庫です。

保護の範囲は、「当座預金や利息の付かない普通預金など(決済用預金)は全額」、「定期預金や利息の付く普通預金など(一般預金など)は、元本1,000万円までとその利息など」が保護されます。

預金保険制度のご質問は、預金保険機構、金融庁・財務局、金融機関にお問い合わせください。

預金保険機構	03-3212-6029	http://www.dic.go.jp/
金融庁	03-3506-6000	http://www.fsa.go.jp/
中国財務局	082-221-9221	
中国財務局鳥取財務事務所	0857-26-2295	

暫定導入期間 平成27年3月まで

暫定導入チャンネル

各地域専門チャンネル	03ch	NHK 総合 (鳥取)	09ch
中海4チャンネル	04ch	山陰放送 (BSS)	10ch
中海テレビニュース コムコムスタジオ	05ch	山陰中央テレビ (TSK)	11ch
日本海テレビ (NKT)	08ch	NHK 教育テレビ (鳥取)	12ch

機能上の制約について

1. 映像がレターボックス (※) になります。
2. データ放送は受信できません。
3. 放送の録画回数が制限されます (コピーワンス)。
4. EPG (電子番組表) が使えません。

※レターボックスとは、映像のまわりの黒いフチのことです。



大山町ではテレビ放送難視対策として光ファイバー網を整備し、中海テレビ放送の運営によりサービスを提供しています。中海テレビ放送では、このたび平成27年3月まで、暫定導入期間としてアナログ放送のサービスを延長することとなりました。平成23年7月に地上波のアナログ放送は終了しますが、中海テレビをご利用の方については平成27年3月までアナログテレビでそのまま視聴していただけます。

現在、中海テレビに新規加入されますと半額の31,500円となりますので、地デジ対策のひとつとして有効です。※新規加入の方で、引きこみ工事がまだの方は、別途3万円工事費がかかります。また、サービスが延長される番組は、再送信チャンネルとよばれる番組で、画面に黒い枠(レターボックス)が出ます。

◆問い合わせ先
中海テレビ放送
☎ 0859・29・2211
(代表)

精神保健福祉ボランティア講座参加者募集

心の病気は誰でもなる可能性があり、決してめずらしいものではありません。誰もが安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えてみませんか？1人でも多くの方に地域のよき理解者となっていただけるよう、心の病気と関わり方を学ぶ講座を開催します。ぜひご参加ください。

対象：精神保健福祉 (心の病気)、ボランティア活動に関心のある方

参加費：2回目は茶菓子代 250 円、4回目は材料費が必要です。

申込期限：10月15日 (金)

その他：できるだけ全講座受講してください。ただし、1回目だけの参加も可能です。4回目はどちらかの日程を選択していただけますが、参加人数が多数の場合は、人数制限をさせていただきます。

問い合わせ先：大山町役場 保健課 保健師 ☎ 0859-54-5206

	日時	場所	内容
1	10月26日 (火) 17:00 ~ 18:30	保健福祉センターなわ この日のみの参加も可能です	講義「心の病気を学ぼう！ ～統合失調症の症状と対応について～」 講師 鳥取大学医学部脳神経医学講座 精神行動医学分野教授 中込 和幸 氏 ※大山町の精神保健福祉事業・自殺対策について
2	11月11日 (木) 13:30 ~ 15:30	保健福祉センターなわ	演習 (ロールプレイ) 「ボランティア活動に役立つコミュニケーション技術を身につけよう！」 講師 医療法人勤誠会 米子病院 臨床心理士 宮崎 良洋 氏
3	11月19日 (金) 13:30 ~ 15:30 ※保健福祉センター なわに13時に集合	ワークセンターしんらい (米子市淀江町) 送迎対応あり	見学・体験 「精神障がい者の社会資源を知ろう！ ～ワークセンターしんらいとグループホームの見学～」 (内容) 見学・作業体験 まとめ「講座をとおして学んだこと」
4	11月24日 (水) 10:00 ~ 13:00	保健福祉センターなわ	体験「ボランティア活動を体験しよう！」 デイケアの皆さんと交流 (内容) 調理・試食・交流
	12月3日 (金) 13:30 ~ 15:30	保健福祉センターだいせん	体験「ボランティア活動を体験しよう！」 デイケア・作業所「ほっとサロン」の皆さんと交流 (内容) パステルアート体験

この講座は大山町と大山町ボランティアセンター (大山町社会福祉協議会) の共催です。

自らの庭など芝を植えるとき 芝の種類には注意ください

**大山町は全国有数の
日本芝の産地**

鳥取県は全国第2位の芝の産地で、大山町の栽培面積は県内第1位です。大山町では、現在、171戸の農家がおよそ343ヘクタールの農地で日本芝を栽培しています。

日本芝の出荷先はゴルフ場、公園、グラウンド、堤防、屋上や工場の緑化事業などです。なかでもゴルフ場向けの出荷は4割を超え、高品質の芝として知られています。



**洋芝が混入した
日本芝は売り物に
ならない！**

近年、「鳥取方式」と呼ばれる、繁殖力が強く定植が簡単で、踏圧に強い洋芝（ティフトン芝）

を利用した広場の緑化方法が普及しはじめています。これに伴い、町内でも一般家庭に洋芝を植える例が見られるようになりました。

しかし、この事例が日本芝の

農場近くで起こったため、栽培農家は非常に危機感を覚えています。なぜなら、洋芝は非常に繁殖力が強く、簡単に日本芝の中に混入してしまいます。洋芝が混入した日本芝は商品価値がなくなるため、栽培農家に深刻な被害をもたらします。



**日本芝の産地を守る
ため洋芝の利用は控えて**

鳥取県産の日本芝は、洋芝を排除するなど品質管理を徹底してきたため、混入のない均一な芝として日本一の品質評価を得ています。

芝生の品質・産地を守るため、一般家庭では洋芝の利用を控えていただくよう、みなさまのご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

鳥取県芝生産指導者連絡協議会（鳥取県芝生産組合内）

農林水産課
☎0858・52・2278

☎0858・58・6116

募 集

第57回 鳥取県 勤労者美術展

出品作品募集

◆応募資格 県内在住または県内にお勤めの勤労者の方および退職者、家族、パート、アルバイトの方も出品できます。

◆部門 写真・洋画・日本画・書道（熱中作品展も同時募集）

◆出品点数 1部門につき2点以内、写真は単2点以内または組1点のいずれか（未発表作品に限る）（出品無料）

◆応募期間

10月1日（金）
～11月30日（火）

◆申込・問い合わせ先

財団法人鳥取県労働者福祉協議会
☎0857・27・4188

あなたの 体力年齢は？

みなさんの体力年齢を測定し、今後の健康づくりに役立てていただくための「体力テスト」を行います。運動のできる服装

と上履き持参で、ご参加ください。

◆日時 10月9日（土）

19時30分開始

◆場所 名和中学校体育館

◆対象 20歳以上の町内在住および町内事業所勤務者の方

◆内容 握力・上体起こし・前屈・反復横とび・急歩・幅とび・シャトルラン

◆参加費 無料

※申込不要 当日会場にお越しください。

◆問い合わせ先

社会教育課
☎0859・54・5212

造園アシスタント 講習

高齢者の就職を支援する目的で、植木の剪定など造園アシスタント講習を行います。

◆講習期間 10月25日（月）～

11月5日（金） 土・日・祝日を除く9日間

◆場所 米子市あがた県公民館、福

米西公民館ほか

◆対象 60歳台前半層の就職・就業を希望される方

◆募集期限 10月13日（水）まで

県民スポレク祭 結果報告 (水泳)

◆定員 25人
◆申込・問い合わせ先
(社) 鳥取県シルバー人材センター連合会
☎0859・37・2531



8月28・29日にどらパーク米子市営東山水泳場で第11回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭（水泳の部）があり、大山町から参加の方が好成績をおさめられました。（入賞者のうち3位までの方を掲載させていただきます。）

- ・小学5年男子背泳ぎ 第3位 小林健太郎（名和小）
- ・小学1年女子平泳ぎ 第2位 山内美優（大山中）
- ・中学2・3年男子自由形 第2位 山内優太（大山中）
- ・中学2・3年男子背泳ぎ 第2位 畑中隆志（大山中）

10 2010. October



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	11月	2	3	4	5	6

- 大山町役場 (本庁)
 - TEL 0859-54-3111 (代表)
 - 総務課 TEL 0859-54-5201
 - 税務課 TEL 0859-54-5208
 - 住民生活課 TEL 0859-54-5210
 - 会計課 TEL 0859-54-5209
 - 企画情報課 TEL 0859-54-5202
 - 議会事務局 TEL 0859-54-5213
- 中山支所
 - TEL 0858-58-6111 (代表)
 - 総合窓口課
 - 戸籍・住民関係 TEL 0858-58-6114
 - 福祉関係 TEL 0858-58-6112
 - 農林水産課 TEL 0858-58-6116
 - 農業委員会 TEL 0858-58-6115
 - 地籍調査課 TEL 0858-58-6113
- 大山支所
 - TEL 0859-53-3311 (代表)
 - 総合窓口課 TEL 0859-53-3311
 - 建設課 TEL 0859-53-3186
 - 観光商工課 TEL 0859-53-3110
 - 勲大山恵みの里公社 TEL 0859-54-6600
- 名和分庁舎
 - 水道課 TEL 0859-54-5204
- 人権交流センター
 - 人権推進課 TEL 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
 - 保健課 TEL 0859-54-5206
 - 福祉介護課 TEL 0859-54-5207
 - 地域包括支援センター TEL 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
 - TEL 0858-49-3012
- 保健福祉センターだいせん
 - TEL 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
 - TEL 0858-58-6124
- 教育委員会
 - 学校教育課 TEL 0859-54-5211
 - 幼児教育課 TEL 0859-54-5219
 - 社会教育課 TEL 0859-54-5212
- 教育研究所
 - TEL 0859-54-5221
- 中山公民館
 - TEL 0858-58-2334
- 名和公民館
 - TEL 0859-54-2688
- 大山公民館
 - 所子分館 TEL 0859-53-3003
 - 大山分館 TEL 0859-53-8139
 - 高麗分館 TEL 0859-53-4167
- 町立図書館
 - TEL 0858-49-3010
 - 名和分館 TEL 0859-54-2688
 - 大山分館 TEL 0859-53-3003
- 小・中学校
 - 中山小学校 TEL 0858-58-2439
 - 名和小学校 TEL 0859-54-2070
 - 大山西小学校 TEL 0859-53-3228
 - 大山小学校 TEL 0859-53-3104
 - 中山中学校 TEL 0858-58-2014
 - 名和中学校 TEL 0859-54-2024
 - 大山中学校 TEL 0859-53-3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

10月1日～11月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	10月4日(月)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6か月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください	
	11月8日(月) 11月9日(火)	中山農村環境改善センター				
	乳幼児健診	10月21日(木)	保健福祉センターだいせん	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
予防接種	1歳6か月児・3歳児健診	10月27日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
	BCG	10月26日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	10月19日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～7歳6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受診することが基本になります。他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	10月1日(金) 10月15日(金) 11月5日(金)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	10月4日(月) 10月25日(月) 11月8日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	10月8日(金) 10月22日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	
大山町包括支援センター医師健康相談	10月22日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	10月18日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	10月25日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	
心の健康相談	11月5日(金)	保健福祉センターなわ	9:00～11:30 ※10月29日(金)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	10月22日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～12:00	保育所に行っていない親子	運動会
すくすく広場	10月1日(金) 10月8日(金) 10月15日(金) 10月29日(金) 11月5日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	季節のあそび
栄養相談	10月26日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ!大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395
地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日(祝日は除く)8:30～17:15、第2土曜日8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます。 ○いつでも子育て相談できます。(個別相談もできます) ○たんぽぽ通信(月1回)発行

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。料金、持ち物などについては「平成22年度各種健診(検診)について」をご覧ください。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。
☆妊産婦、海外在住、長期入院などは、対象ではありません。

【集団健(検)診】

◎健康診査・胃がん検診・大腸がん検診

種別	月日	場所	受付時間	対象地区	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※)	10月6日(水)	保健福祉センターなわ	8:00～9:00	名和地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保の方 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護受給の方(40歳以上)
	10月12日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～9:00	御来屋地区	
(※)前日夕食後は飲食をしないでください	10月18日(月)	人権交流センター	8:00～9:00	庄内地区	
大腸がん検診	10月20日(水)	保健福祉センターなわ	8:00～9:00	光徳地区	胃・大腸がん検診 40歳以上の方
	11月10日(水)	中山農村環境改善センター	8:00～9:00	上中山、下中山地区	

○大腸がん検診の受診票のない方は事前にご連絡ください。
○大腸がん検診の便検体は集団検診の各会場で受け付けます。



個別健康診査は10月が最終月です。受けそびれないようご注意ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。委託契約した医療機関に予約をお願いします。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

大山チャンネル 番組表

10月 1日～31日分



前の週から放送している番組は、繰り下げて新しい番組に差し替える予定です。

また、番組の内容は業務の都合により予告なく変更するなど予定どおり放送できないことがありますので、ご了承ください。

放送予定がない時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

※みなさまがビデオや写真に撮った身近なことや村の話題など大山チャンネルに投稿してみませんか？編集は情報管理室で行います。お待ちしております。(話題などの情報提供も受け付けています)

◆問い合わせ先
企画情報課情報管理室
☎ 0859-54-5202

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●じげとびっくの内容は、デジタルテレビのEPG(電子番組表)でご確認いただけます。

※【体操】大山賛歌体操 介護予防編と健康づくり編

時間	10月1日～10月11日	10月12日～10月21日	10月22日～10月31日
	5:50 体操	5:50 体操	5:50 体操
6:00	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号3 ◇文字情報・お天気
7:00	じげとびっく ふたたび(4～6月期) ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気
8:00	特別番組「認知症の症状と予防について」 10月1日(金)～11日(月) 午前10時00分～、午後10時00分～ ※保健福祉センターなわで8月3日開かれた名和公民館 ことぶき学級を収録したものです		
9:00			
10:00			
11:00	11:50 体操	11:50 体操	11:50 体操
12:00	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号3 ◇文字情報・お天気
13:00	じげとびっく ふたたび(4～6月期) ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気
14:00	14:50 体操	14:50 体操	14:50 体操
15:00	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号3 ◇文字情報・お天気
16:00	じげとびっく ふたたび(4～6月期) ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気
17:00	(録画) 9月定例議会 放送予定		
18:00	10/4(月) 第1日(9/8)	9:00～	18:00～
	10/5(火) 第2日(9/9)	9:00～	18:00～
	10/12(火) 第3日(9/16)	9:00～	18:00～
	10/13(水) 第4日(9/17)	9:00～	18:00～
19:00	10/18(月) 最終日(9/28)	9:00～	18:00～
	19:50 体操	19:50 体操	19:50 体操
20:00	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号3 ◇文字情報・お天気
21:00	じげとびっく ふたたび(4～6月期) ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気
22:00			
23:00			
0:00	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号3 ◇文字情報・お天気
1:00	じげとびっく ふたたび(4～6月期) ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく10月号2 ◇文字情報・お天気

「茂山一門の世界」
10月23日・24日には、ワークショップやステージ発表、展示なども同時開催されます。また、「Art級グルメ」として食の移動販売車による人気商品の販売もあります。
芸術・文化の秋のイベントとしてぜひご参加ください!!

10月24日(日)
13時～
「よなご映像フェスティバル」

10月25日(月)
13時～
「よなご映像フェスティバル」

10月23日(土)
10時～
オープニングセレモニー

第8回を迎える「とりアート」(鳥取県総合芸術文化祭)が9月18日(土)から11月30日(火)の期間に開催されます。
とりアートは、平成14年の国民文化祭の成果を継承発展させるため、県民自らの手による文化芸術の祭典として取り組まれています。
鳥取県西部では、10月23日(土)・24日(日)および25日(月)が開催期間となります。



とりアート
2010が
開催されます!

0～6歳までのアートスタート

ちいさな子どもたちのための
人形劇がやってきます！

くわえ・ぱぺっとステージ 「かくれんぼしてるのだあれ」



大山町で、乳幼児と優れた文化芸術との出会う機会をつくりました。迫力ある演技とオリジナルのストーリーを楽しみにぜひ親子でお出かけください。

◆日時 10月19日(火) 受付10時 開演10時30分

※開演15分前までに必ず受付を済ませてください。

◆場所 保健福祉センターなわ

◆入場料 (チケット代)

親子 300円 (大人1人+未就学児2人まで)

大人 300円 (中学生から)

子ども 200円

◆チケット販売・問い合わせ先

・ふれあい会館

☎ 0859-54-2395 (担当:キタニ)

・育児サークルひまわりおよび町内各子育てサークル (チケット販売のみ)

※チケットは先着50組 入場100人の販売で締め切らせていただきます。

今月の税・保険料

- ・町県民税 (3期)
- ・国民健康保険税 (3期)
- ・介護保険料 (3期)
- ・後期高齢者医療保険料 (3期)

納期限 **11月1日(月)**

※期限までに納めましょう

ソフトボール投げて 全国6位に

広報9月号(14ページまの話題)で「3人の小学生が全国大会出場権を獲得」と紹介させていただきました。その中でソフトボール投げに出場した勝部浩平さん(名和小・6年)が見事6位に入賞しました。記録は74m35cm。自分が全国でどれだけ通用するのかわかりたいと大会をとっても楽しみにしていた勝部さん。おめでとうございました。

編集後記

「今日も暑いですね〜」が毎日の合言葉でしたが、9月も中ごろを過ぎてようやくひんやりとした秋めいた風が吹くようになりました。

さて、今月号の表紙は9月4日に行われた中山中学校の秋季大運動会。組み体操とムカデ競争のひとコマです。当日は真夏日を思わせる日差しと気温に、生徒も保護者も汗びっしょりで頑張っていました。

運動会が終わるといよいよ読書の秋、芸術の秋、食欲の秋と本格的な秋に突入です。みなさんの秋は何か？秋のイベントも次々と行われます。カメラ片手に皆さんの秋を撮影したいと思っています。(ひろ)



大山町広報10月号 No.85

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は ノーマルレジ袋デー

私たちのまち (9月1日現在)

○人口：18,262人(-14)

男：8,694人(-5)

女：9,568人(-9)

○世帯数：5,852世帯(-14)



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。